

ECALGA

ECALGA2006A

解説と今後の取組みについて

JEITA
ECCENTER

— 目 次 —

I . ECALGA標準改編について

II . ECALGA実装について

III . ECALGA2006Aについて

I. ECALGA標準改編について

1. ECALGA標準開発の時代背景

ECALGA2003A

I. 解説編
II. 技術編
III. C-EDI (CBC)
IV. C-EDI (BC)
V. B-EDI (CBC)
VI. B-EDI (BC)
VII. ビジネス辞書
VIII. 資料編

2001年以前

EIAJ-EDI標準
2001年版(2H)

各種ガイドライン

2000年のビジネス環境

効率的でより安定的な調達

協業ビジネスの高度化
(双方向会話型EDI)

協業ビジネスの自動化
(双方向会話の自動制御)

インターネットの普及

社内システムの再構築加速
(フラット→XML)

Web-EDIの標準化

受注者側の負担軽減

2. ECALGA標準開発当時の振り返り

ECALGA標準 開発時代背景の評価（2003年）		ECM エンジニアリング チェーン	SCM サプライチェーン
効率的でより 安定的な調達	双方向会話型EDI （協業ビジネスの高度化）	業務的に必要	全ての業務プロセス が会話型EDIであ る必要がなかった
	双方向会話の自動制御 （協業ビジネスの自動化）	業務効率改善のため に有効	自動制御できるほど 業務が標準化されて いなかった
インターネット の普及	CVI→XML （社内システム の再構築加速）	ASPをはじめとする社会的システム基盤 整備が思ったほど進展していないため、各 企業における社内システム再構築が活発化 しなかったが、徐々に移行しつつある	
Web-EDI の標準化	受注者側の負担軽減	各企業独自方式で仕 組みを構築し始めて いる	内部的に標準メッセ ージが採用されてい るが、仕組みとして は乱立している

3. ECALGA2006A改編に当たり

ECALGAの改善

エンジニアリングチェーン

対象範囲の拡大・強化
 (廃止品情報・電子署名)
 情報交換の多様化に対応
 (市販ドキュメントソフト)

サプライチェーン

Wスタンダード認識の払拭
 (EIAJ-EDI標準赤本の取り込み)
 JEITA-VM1正規化
 関連業界要望の取込

ECALGA

クライアントソフトの
 提供と活用提案

ECALGA2004A

I. 解説編
II. 技術編
III. C-EDI (CBC)
IV. C-EDI (BC)
V. B-EDI (CBC)
VI. B-EDI (BC)
VII. ビジネス辞書
VIII. 資料編
IX. 暫定版

ECALGA2003A

I. 解説編
II. 技術編
III. C-EDI (CBC)
IV. C-EDI (BC)
V. B-EDI (CBC)
VI. B-EDI (BC)
VII. ビジネス辞書
VIII. 資料編

2001年以前

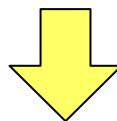
EIAJ-EDI標準
 2001年版(2H)

各種ガイドライン

4. ECALGA2006A改編のポイント (ECM)

エンジニアリングチェーン (ECM)

- 1) **セキュリティの向上**
納入仕様書交換時における電子署名機能の追加
- 2) **環境情報交換の早期実装**
納入仕様書に環境情報添付機能を追加
- 3) **対象業務範囲の拡大**
廃止品情報交換モデル追加

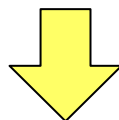


より広範囲で安全性の高い情報交換の実現

5. ECALGA2006A改編のポイント (SCM)

サプライチェーン (SCM)

- 1) 従来の企業内EDIインフラにも対応した標準開発
CIIメッセージの追加
- 2) 読みやすさを意識した標準書作り
名称/番号 表記への変更
CBC/BC包含への改編
ECALGA標準の4分冊製本化
- 3) 受発注関連のメッセージフォーマットの見直し
JEMA (社団法人日本電機工業会) からの要望
を受け特約店情報項目他、13項目を追加
- 4) より高度な協業モデルの提案
企業間プロセス制御型モデルによるビジネス提案



赤本ユーザーをスムーズにECALGAへ誘導

6. ECALGA2006A構成（協業モデル再編）

ECALGA2004A-Rev01

I. 解説編
II. 技術編
III. コラボレイティブEDI (CBC) ①納入仕様書交換 ②所/予/確 協業モデル ③所/確 協業モデル ④コンサイメント協業モデル
IV. コラボレイティブEDI (BC) 各モデル
V. ベーシックEDI (CBC)
VI. ベーシックEDI (BC)
VII. ビジネス辞書編 (XML)
VIII. 資料編
IX. 暫定版 (JEITA-VM1)

EIAJ-EDI標準2001年版(2H)

I. 解説編	II. データ交換規約編	
III. 運用諸規則編	IV. 業務運用ルール編	V. 資料編

各種ガイドライン

ECALGA2006A

I. 解説編
II. 技術編
III. ビジネス辞書編 (XML・CII)
IV. 資料編
V. エンジニアリングチェーンEDI (CBC-BC) ①納入仕様書交換 ②環境情報交換 ③廃止品情報交換
VI. サプライチェーンEDI (CBC/BC包含) 見積・受発注・標準納品システム・JEITA-VM1等

VII. コラボレイティブEDI (CBC/BC) ①所要/予約注文/確定注文 協業モデル ②所要/確定注文 協業モデル ③コンサイメント協業モデル ビジネス辞書 (BD)
--

企業間プロセス制御型モデル

対象拡大

再構成

7. ECALGA2006A構成 (赤本の取り込み)

ECALGA2004A-Rev01

I. 解説編
II. 技術編
III. コラボレイティブEDI (CBC) ①納入仕様書交換 ②所/予/確 協業モデル ③所/確 協業モデル ④コンサイメント協業モデル
IV. コラボレイティブEDI (BC) 各モデル
V. ベーシックEDI (CBC)
VI. ベーシックEDI (BC)
VII. ビジネス辞書編 (XML)
VIII. 資料編
IX. 暫定版 (JEITA-VMI)

EIAJ-EDI標準2001年版 (2H)

I. 解説編	II. データ交換規約編	
III. 運用諸規則編	IV. 業務運用ルール編	V. 資料編

各種ガイドライン

ECALGA2006A

I. 解説編
II. 技術編
III. ビジネス辞書編 (XML・CII)
IV. 資料編
V. エンジニアリングチェーンEDI (CBC-BC) ①納入仕様書交換 ②環境情報交換 ③廃止品情報交換
VI. サプライチェーンEDI (CBC/BC包含) 見積・受発注・標準納品システム・JEITA-VMI等
VII. コラボレイティブEDI (CBC/BC) ①所要/予約注文/確定注文 協業モデル ②所要/確定注文 協業モデル ③コンサイメント協業モデル ビジネス辞書 (BD) 企業間プロセス制御型モデル

再構成

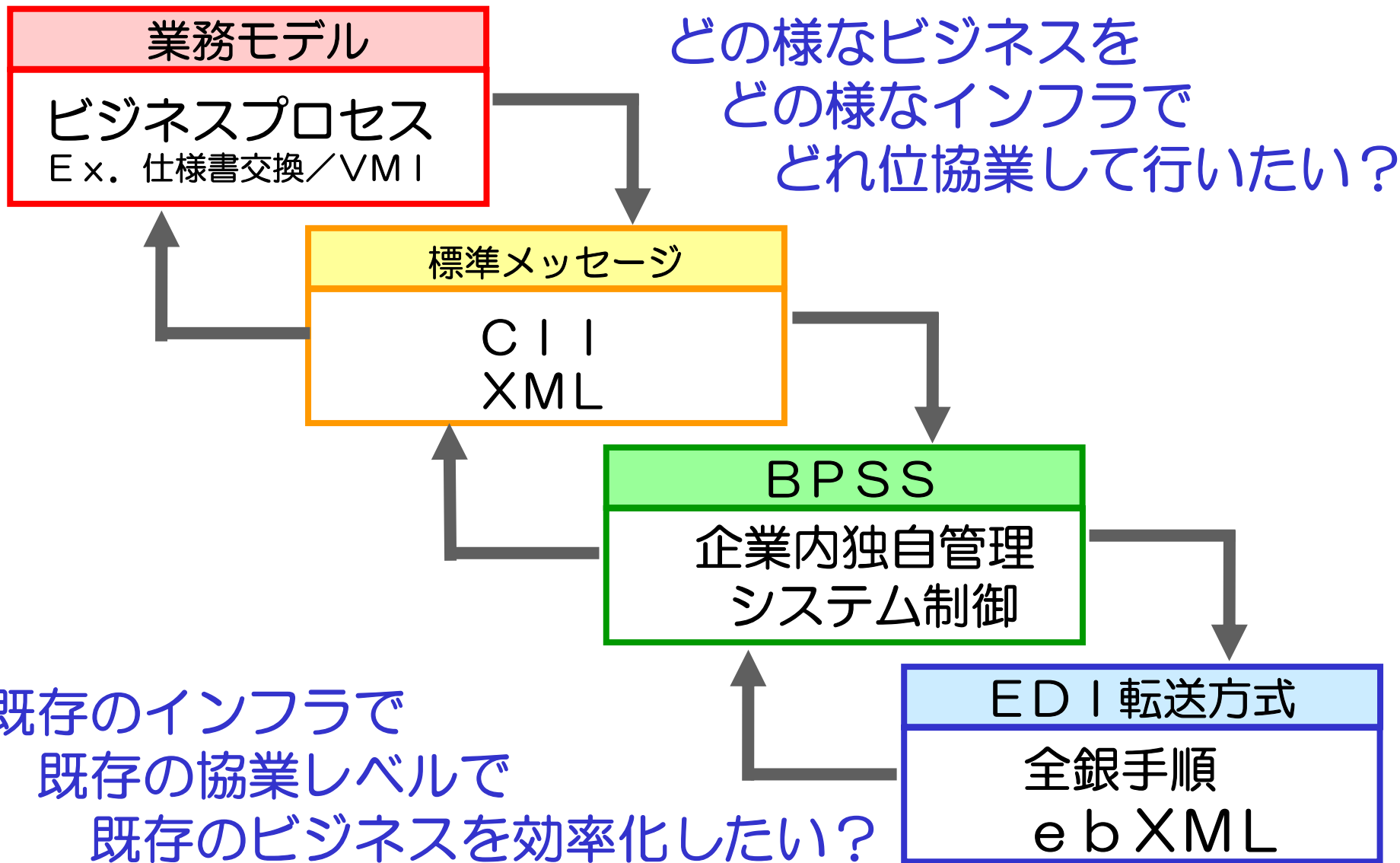
正規化

II. ECALGA実装について

8. ECALGA実装における判断要素

実装レイヤー	選択肢
ビジネスプロセス (業務モデル/プロセス/単位)	1) 納入仕様書交換 / JEITA-VM1 2) 受発注/請求支払 3) 注文/照合
標準メッセージ	1) CII 2) XML
BPSS (ビジネスプロセス仕様記述)	1) 人的制御 2) システム制御 (自動)
EDI転送方式	1) 全銀手順 2) ebMS

9. ECALGA実装における判断プロセス



10. ECALGA実装パターン

実装 レイヤー	パターン1	パターン2	パターン3	パターン4
ビジネス プロセス	納入仕様書交換	JEITA -VMI	サプライチェーン 所要計画提示 注文	企業間プロセス 制御型モデル 所要/予約注文/ 確定注文 協業モデル
標準 メッセージ	XML	EDI 又は XML	EDI 又は XML	XML
BPSS	BPSS活用	企業内独自管理	企業内独自管理	BPSS活用
EDI 転送方式	eBMS	全銀手順 (EDI) eBMS (XML)	全銀手順 (EDI) eBMS (XML)	eBMS

III. ECALGA2006Aについて

11. JEITA/ECALGA標準Ver2006A標準記述体系

分冊 番号	編数	編 名	記述概略
1	I	解説編	標準の位置け、概要、変更点
1	II	技術編	システム、ネットワーク
1	III	ビジネス辞書編	ビジネスドキュメント、項目定義 他
1	IV	資料編	E D I 取引基本契約他の関連事項
2	V	エンジニアリングチェーン編	技術情報交換ビジネスモデル集
3	VI	サプライチェーン編	商取引情報交換ビジネスモデル集
4	VII	企業間プロセス制御型モデル (先端モデル)	交換プロセスの自動制御を前提と したサプライチェーン会話型モデル 集

12. エンジニアリングチェーンで改訂したビジネスモデルとその概要

ビジネスモデル名	改訂内容
納入仕様書交換モデル	納入仕様書の交換時に電子署名機能の仕様を加えた。 納入仕様書に環境情報添付機能を付け加えた。
環境情報交換モデル	ECALGA Ver2004Aの追補版内容を本編に追加した。
廃止品情報交換モデル	新規追加
エンジニアリングチェーン編の全モデル	納入仕様書交換モデルの照査に関する項目を大幅に削減した上で、上記3モデルで共通に使用する項目を整理した。

13. サプライチェーン編で改訂したビジネスモデルとその概要

ビジネスモデル名 またはCBC名	改訂内容
受発注（CBC）	JEMA（社団法人日本電機工業会）からの要望を受け、見積、受発注関連のビジネスドキュメントに、代理店・特約店情報項目他、13項目を追加した。 検収、返品関連のビジネスドキュメントにも一部影響がある。
JEITA-VMIモデル	ECALGA Ver2004Aの暫定版内容を正規化した。 また、標準納品システムと共用するビジネスドキュメントについて各モデル内に記述するものと、ビジネスドキュメントに記述するものとの再整理を行った。
標準納品システム （CBC）	JEITA-VMIの正規化により、上記改訂を行った。
サプライチェーン編の 全モデル	CBC定義書とBC定義書を一連の流れとして記述変更した

14. ECALGA2007Aへの取り組み

エンジニアリングチェーン

- 1) 購入仕様書交換
- 2) 技術見積り情報交換
- 3) 新製品情報交換
- 4) 環境辞書／ビジネスドキュメント見直し

サプライチェーン

- 1) 納品書・ラベルマルチ明細化
- 2) コンサイメント／JEITA-VM I 統合
- 3) サプライチェーン編継続見直し

サプライチェーンの取り組みについて

ECALGA2006A

サプライチェーン編の記述方法変更について

1. 標準書新記述体系への対応

受発注業務

出荷受入業務

<業務記述>

CBCとBCとTPAの
記述を一体化

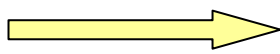
業務記述
の部品化を
断念

業務のまとまり
で
業務の流れに
そって記述

請求支払い業務

2. 辞書形式から赤本形式に業務単位で編成

ECALGA2004A



ECALGA2006A

(JEITA-VMIの記述例)

倉庫事業者預託プロセス (JEITA-VMI)

C B C 編

CBC-0040 (預託受発注)
CBC-0050 (倉庫事業者標準納品システム)
CBC-0060 (倉庫事業者在庫通知)

B C 編

BC-C040 (預託所要計画の提示と預託補充計画の回答)
BC-D010 (預託在庫通知)
BC-E070 (送品案内書とECALGA Jラベル発行)
BC-E090 (倉庫事業者入庫実績)
BC-E100 (出荷指示)
BC-E110 (Dラベルと標準納品書発行 (倉庫事業者))
BC-E120 (倉庫事業者出荷実績)

ベーシックEDI編

BCSC020 (予約注文の申込みと注文請け)
BCSC040 (注文の申込みと注文請け)
BCSE050 (検収)

B D 編

各BDナンバー (各BD名称)

サプライチェーン編

倉庫事業者預託モデル (JEITA-VMI)

預託受発注 (CBC-0040)

預託所要計画の提示と預託補充計画の回答 (BC-C040)
予約注文の申込みと注文請け (BCSC020)
注文の申込みと注文請け (BCSC040)

倉庫事業者標準納品システム (CBC-0050)

送品案内書とECALGA Jラベル発行 (BC-E070)
送品案内書 (BD-0080)
倉庫事業者入庫実績 (BC-E090)
出荷指示 (BC-E100)
Dラベルと標準納品書発行 (倉庫事業者) (BC-E110)
倉庫事業者出荷実績 (BC-E120)
検収 (BCSE050)

倉庫事業者在庫通知 (CBC-0060)

預託在庫通知 (BC-D010)

3. 業務プロセスと標準書記述の一本化

- 1. はじめに
- 1. 1 本書の位置付け

- 2. 預託受発注（CBC-0040）の概要
- 2. 1 預託受発注（CBC-0040）の対象範囲
- 2. 2 預託受発注（CBC-0040）の背景と目的
- 2. 3 預託受発注（CBC-0040）の前提条件
- 2. 4 用語の定義

全体概要

- 3. 預託受発注（CBC-0040）のCBC構成図
- 3. 1 ビジネスコラボレーションの概要と目的
- 3. 2 個別契約の申込みに関するビジネスコラボレーションの使い方

業務の流れ

- 4. 預託所要計画の提示と預託補充計画の回答（BC-C040）の運用説明
- 4. 1 預託所要計画の提示と預託補充計画の回答（BC-C040）の前提条件
- 4. 2 預託所要計画の提示と預託補充計画の回答（BC-C040）の
ビジネスコラボレーションの流れ
- 4. 3 預託所要計画の提示と預託補充計画の回答（BC-C040）の説明
- 4. 4 預託所要計画の提示と預託補充計画の回答（BC-C040）の運用ルール
- 4. 5 預託所要計画の提示と預託補充計画の回答（BC-C040）の留意点

個別業務

- 5. 予約注文の申込みと注文請け（BCSC020）の運用説明

- 6. 注文の申込みと注文請け（BCSC040）の運用説明

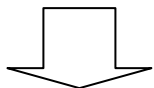
- 7. 使用するTPA
- 7. 1 基本TPAについて
- 7. 2 個別TPAについて

取決め事項

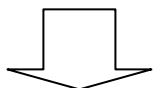
4. 業際対応

他業界からの変更要求への対応

JEMA



代理店・特約店で利用する項目の追加要求



見積・注文情報への項目追加

- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| ①生産形態在庫区分 | ②（発注品）特殊仕様1 | ③（発注品）特殊仕様1漢字 |
| ④（発注品）特殊仕様2 | ⑤（発注品）特殊仕様2漢字 | ⑥立会検査有無区分 |
| ⑦エンドユーザ注文日 | ⑧エンドユーザ業種 | ⑨エンドユーザ引渡し条件 |
| ⑩エンドユーザ引渡条件漢字 | ⑪特価認可ナンバー | ⑫受注者在庫場所コード |
| ⑬輸出地域コード | | |

5. XMLとCIIメッセージの変遷

EIAJ標準メッセージ
(CII) 2H版から
ECALGA2003A
ベーシックEDIへ移行

- | | | |
|------------|-------------------------|---------------------------|
| 1、日付の桁数 | yymmdd | →yyyymmdd |
| 2、クラス定義の導入 | 同種の項目定義を集合
同一クラス使用BD | →BD内の順序の変更
→BD内の項目定義追加 |

ECALGA2004Aから
ECALGA2006Aへ
Ver-UP

3、JEMA追加要求13項目を追加

ECALGA2006Aの
BD (XML) から
CII標準メッセージを作成

ECALGA2006AにEIAJ標準メッセージ(CII) 2J版を作成

6. EIAJ-EDI標準2001年度版 (2H) とECALGA CIIフォーマット (2J) の比較

【確定注文情報の比較具体例】

- ・情報区分は従来通り：0502 (確定注文情報)
- ・バージョン：2H (EIAJ-EDI標準) ⇒ 2J (ECALGA CII) に変更

EIAJ-EDI標準2001年度版 (赤本)

0502 (確定注文情報)

項目No.	項目名
∴	∴
00019	材質・規格・寸法
00020	仕様書有無
00021	版数
00022	品名
00023	受注者品名コード
00024	発注者品名コード
00025	図面・仕様書枚数
00026	荷姿 (包装単位)
00027	直納区分
∴	∴
00031	納期
00032	納入指示数量
00034	納入No.
∴	∴
00262	品名 (漢字)
∴	∴
00278	発注品仕様 (漢字)
∴	∴

ECALGA CII
フォーマットにおいて
クラスNo.の付与は行わ
ない。

項目の並び順の変更

項目No.順 ⇒ クラス毎の項目に並び替え

JEMA関連
項目追加

日付項目の置き換え
YYMMDD (6桁)
⇒YYYYMMDD (8桁)

ECALGA CIIフォーマット

0502 (確定注文情報)

クラスNo.	項目No.	項目名
COO142		取引物品
	00024	発注者品名コード
	00008	製造番号
	00023	受注者品名コード
	00022	品名
	00262	品名 (漢字)
	00021	版数
COO144		取引物品-説明-仕様詳細
	∴	∴
	00278	発注品仕様 (漢字)
	18638	特殊仕様1
	18639	特殊仕様1 (漢字)
	18640	特殊仕様2
	18641	特殊仕様2 (漢字)
COO173		納入条件-納期(注文)
	00034	納入No.
	18104	納期
	00032	納入指示数量
	∴	∴

「今、お使いのEDIはECALGAですか？」

ECALGAなら
直ぐにビジネスを変えられます！

実装取引数No1. EDI